

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

養護教諭 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は**6問5ページ**で、時間は**60分**です。
- 2 解答用紙は、**別紙**で配布します。「**始め**」の合図で始めてください。
- 3 **解答**は、それぞれの問題の指示に従って**解答用紙**に記入してください。
- 4 「**やめ**」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 **解答用紙**を持ち出してはいけません。

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

養護教諭

1

次は、学校保健安全法施行規則の一部である。下のa～lにあてはまることば、または数字を、それぞれ記せ。なお、同じアルファベットには同じことばが入るものとする。

第九条 学校においては、法第十三条第一項の健康診断を行ったときは、(a) 日以内にその結果を幼児、児童又は生徒にあつては当該幼児、児童又は生徒及びその(b) (学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第十六条に規定する(b)をいう。)に、学生にあつては当該学生に通知するとともに、次の各号に定める基準により、法第十四条の措置をとらなければならない。

- 一 疾病の(c)を行うこと。
- 二 必要な(d)を受けるよう指示すること。
- 三 必要な検査、(e)等を受けるよう指示すること。
- 四 (f)のため必要な期間学校において(g)しないよう指導すること。
- 五 (h)への編入について指導及び助言を行うこと。
- 六 (g)又は運動・作業の(i)、停止、変更等を行うこと。
- 七 (j)、対外運動競技等への参加を制限すること。
- 八 机又は腰掛の調整、(k)の変更及び学級の編製の適正を図ること。
- 九 その他発育、健康状態等に応じて適当な(l)を行うこと。

2

「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～」(平成29年3月 文部科学省)について、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 現在の児童生徒が抱える健康課題を三つ記せ。
- (2) 下のア～オにあてはまることばを、それぞれ記せ。

養護教諭は、児童生徒が生涯にわたって健康な生活を送るために必要な力を育成するために、教職員や家庭・地域と連携しつつ、日常的に、「心身の健康に関する(ア)・(イ)」「自己(ウ)・自己肯定感(自尊感情)」「自ら(エ)・行動選択する力」「(オ)と関わる力」を育成する取組を実施する。

3

「学校における麻疹対策ガイドライン 第二版」(平成30年2月作成 国立感染症研究所 感染症疫学センター)について、次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) 麻疹の主な感染経路を、三つ記せ。
- (2) 児童生徒等の保護者あるいは職員から「麻疹または麻疹の疑い」と連絡を受けた場合、学校及びその設置者が迅速に連絡をとる関係者・関係機関を、それぞれ記せ。
- (3) 麻疹患者発生以降、講じてきた対策を終了する終息宣言の時期を決定するためには、どのような要件が満たされることが必要か。簡潔に記せ。
- (4) 麻疹の症状について、ア～オにあてはまることば、または数字をそれぞれ記せ。なお、同じカタカナには、同じことばが入るものとする。

麻疹に対する(ア)をもっていない人の体内に麻疹ウイルスが侵入すると、体の中でウイルスが増殖しはじめます。増えたウイルスは血流等によって全身にひろがります。この間は無症状で(イ)期と言います)、その期間はおよそ10～12日間です。

(イ)期の後(ウ)℃台の発熱、せき、のどの痛み、鼻水、めやに、目が赤くなる、体がだるいといった症状が出はじめ、症状は4～5日間続きます。この時期を(エ)期と呼びますが、この時期の症状は麻疹に特徴的なものではありませんので、(オ)と診断されることもよくあります。

- (5) 麻疹の症状として特徴的な「コプリック斑」はどのようなものか記せ。

4

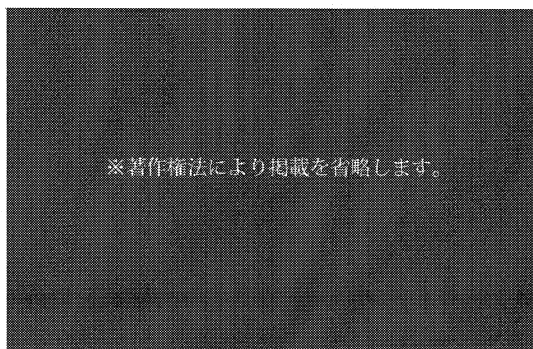
「改訂6版 救急蘇生法の指針2020(市民用)」(監修 日本救急医療財団 心肺蘇生法委員会)について、次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) 突然の心停止は、心臓が細かくふるえる状態によることが多い。この状態を何というか、記せ。
- (2) (1)にみられる心臓の動きを正常なリズムに戻すために、電気ショックを与えることがある。このとき使用する医療機器名を記せ。
- (3) 突然の心停止直後には、しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸がみられることがある。この特有の呼吸を何というか、記せ。
- (4) 次の文は、胸骨圧迫についてまとめたものである。ア～オにあてはまることば、または数字を、それぞれ記せ。

胸骨圧迫では、傷病者の胸が約(ア)cm沈み込むように、強く、(イ)、絶え間なく圧迫する。圧迫の強さが足りないと十分な効果が得られないので、しっかりと圧迫することが重要である。圧迫のテンポは、1分間に(ウ)～(エ)回。胸骨圧迫は可能なかぎり(オ)せずに行う。

- (5) 図のように、気道を確保するために行う方法を何というか、記せ。

図



(日本赤十字社ホームページより)

5

「学校環境衛生基準」(令和6年4月1日施行 文部科学省)について、次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 教室等の環境について、次の①～⑦の検査項目の基準を、下のア～キからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- | | | |
|--------|---------|---------|
| ① 気流 | ② 一酸化炭素 | ③ 換気 |
| ④ 相対湿度 | ⑤ 浮遊粉じん | ⑥ 二酸化窒素 |
| ⑦ 温度 | | |

基 準

- ア. 0.06ppm 以下であることが望ましい。
 イ. 18℃以上、28℃以下であることが望ましい。
 ウ. 二酸化炭素は、1500ppm 以下であることが望ましい。
 エ. 6ppm 以下であること。
 オ. 0.5m/秒以下であることが望ましい。
 カ. 30%以上、80%以下であることが望ましい。
 キ. 0.10mg/m³以下であること。

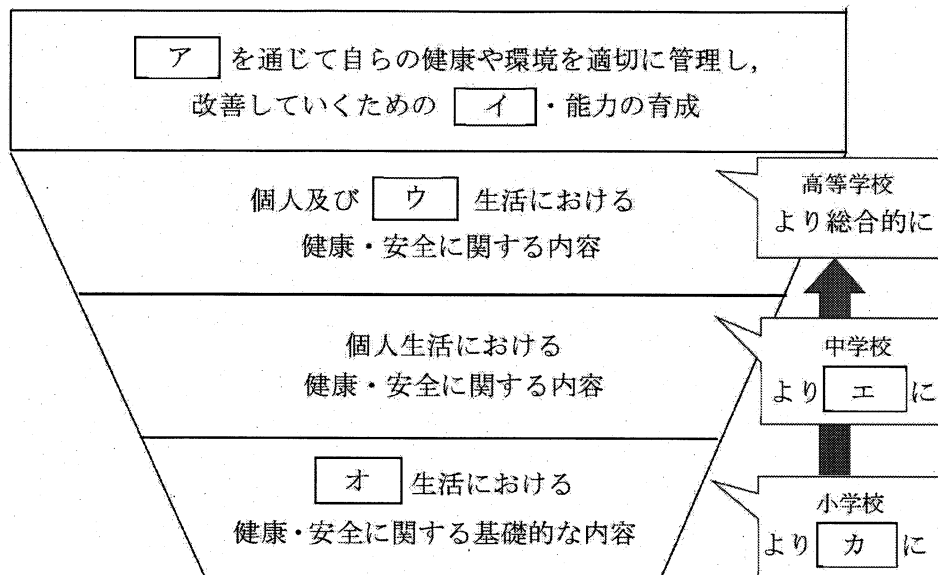
(2) 次は「第6 雑則」の一部である。a～dにあてはまることばを、それぞれ記せ。なお、同じアルファベットには同じことばが入るものとする。

- 1 学校においては、次のような場合、必要があるときは、臨時に必要な検査を行うものとする。
- (1) (a) 又は食中毒の発生のおそれがあり、また、発生したとき。
 - (2) (b) 等により環境が (c) になり又は汚染され、(a) の発生のおそれがあるとき。
 - (3) 新築、改築、改修等及び机、いす、コンピュータ等新たな学校用備品の搬入等により (d) の発生のおそれがあるとき。
 - (4) その他必要なとき。

6 『改訂 「生きる力」を育む小学校保健教育の手引』（平成31年3月 文部科学省）について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1） 次の図は、保健における体系イメージである。図のア～カにあてはまることばを、それぞれ記せ。

図



（2） 学校における保健教育を効果的に進めるための主な留意点について、次のa～dにあてはまることばを、それぞれ記せ。

- （ a ） の編成及び実施における教職員の （ b ）
- 教科等 （ c ） 視点に立った各教科等の関連を図った指導
- 家庭・（ d ） との連携